

1 研究主題

わかる楽しさ できる喜び

～数学的読解力を高める指導の工夫～

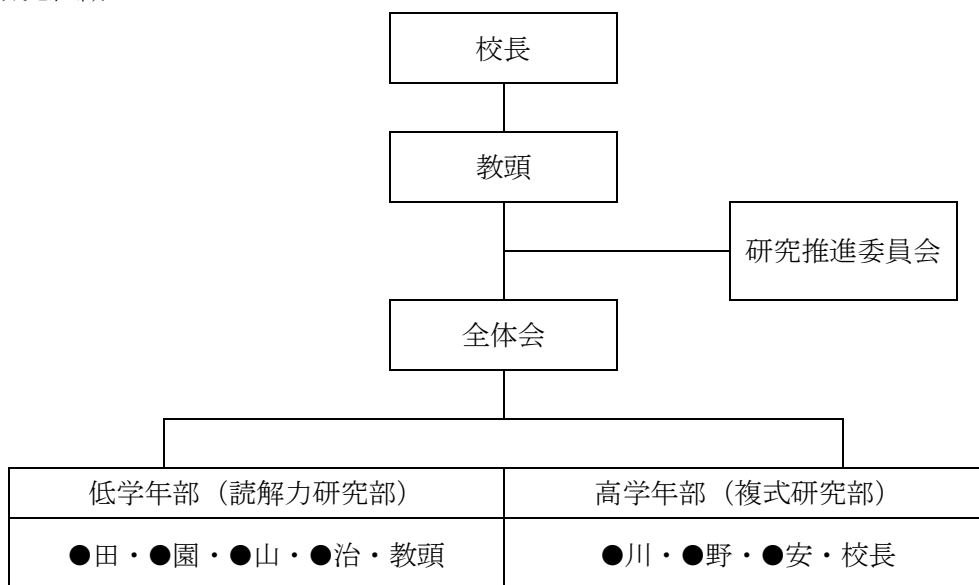
2 主題設定の理由

本校では、昨年度、学習指導要領をふまえて「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」を実現するために、アクティブ・ラーニングを取り入れ、「周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業」を行い、子供たちが社会に出てからも学んだことが生かせるようにしたいと考えた。そこで、未来を担う子供たちが、自分に自信や夢をもち、心豊かなたくましく生きる力を身に付けるために、全ての子供に基礎・基本の学力を付けさせ、学ぶ楽しさやわかる喜びを実感させることを目指して、算数科の指導案作成を行い、授業実践や研究協議を重ねた。その結果、児童のアンケートでは、80%以上の子供たちが、「算数の学習は楽しく、わかる」と答えていた。楽しい理由として、「ICTの活用」「グループやペアの学習がある」の2つがどの学年も多かった。活発な話し合いやICTの様々な活用の仕方が子供たちを「わかる楽しさやできる喜び」に導いたことが分かった。しかし、「楽しくない」と答えた子供たちの理由として、「難しい」や「練習問題がある」や「発表が苦手」だったことは、課題だと実感した。また、平戸市学力調査の結果では、どの学年も共通して、「活用」の領域に課題があり、学力の向上の足かせになっていると感じた。また、職員から、子供たちの読解力不足を懸念しているとの声が上がっていた。計算や計測等学んだことは理解できているが、問題文を正しく理解することが課題があるので、問題が解けないとの悩みが聞こえてきた。学力は少しずつ向上しているが、さらに伸ばすための方策が必要であると感じた。

本年度は、昨年度までの研究テーマを引き継ぎ、新しいサブテーマを立てて研究を進めることにした。また、GIGAスクール構想の趣旨を踏まえたICTのさらなる活用は、長く続くコロナ禍の今を生きる私たち教職員にとっても、子供たちにとっても必要不可欠な力となるので続けていきたい。また、現代の問題である少子化は、本校にとっても切実な悩みである。現在は複式学級が1学級、来年度は2つの複式学級を有することになる予定である。学習の進め方も大きな課題の一つとなるが、少人数のよさを最大限に生かして、学力の保証を行っていかねばならないと考える。

以上の実態を踏まえ、今年度は、「数学的読解力を高める指導の工夫」をとおして、子供たちに「わかる楽しさやできる喜び」を実感させたい。そのために、長崎県読解力育成プランを活用したり、複式学級で活用されているガイド学習を用いたりしたい。また、併せて、効果的なICTの活用も研究していきたい。これらの実践により本校教育目標である「進んで学ぶ子供・思いやりのある子供・たくましい子供」の具現化にせまっていく。

3 研究組織



4 研修内容と研究の方法

(1) 研究内容

- わかる楽しさやできる喜びを追求した授業実践（研究授業・研究協議）
- 数学的読解力を習得するための実践・環境整備

読解力育成のポイント

- ・意味が分からない言葉が出てきたら、辞書などを使って調べさせる。
- ・「とても」「たくさん」「すごく」といったあいまいな表現ではなく、具体的な表現や図を用いて説明させる。
- ・教科を問わず、教科書や問題文などを音読させる。
- ・「まず」「次に」「または」「ならば」など、文と文の順序や接続を表す言葉を正しく

- 複式学級におけるガイド学習の定着（準備段階から）

(2) 研究の方法

- 研究推進委員会（校長，教頭，教務主任，研究主任）で全体の企画・運営・調整を行い，全体会で共通理解を図り，研究を深める。
- 研究授業の視点を明らかにして，全学級で算数科の授業を行い，さらに相互評価を行うことで教師の授業力向上を図る。
- 長崎県読解力育成プランなどを活用する。
- 授業実践の中でICT機器の効果的な活用を図る。
- ガイド学習のやり方を共有し，実践して課題を見つける。

5 年間実施予定

1	4月 4日 (月)	研究推進委員会
2	4月 13日 (水)	本年度の研究内容, 研究組織の提案
3	5月 12日 (木)	現職教育, 専門部会
4	6月 2日 (木)	低・高部会, 専門部会
5	6月 18日 (木)	全体研究授業・授業研究会 (6年)
6	7月 7日 (木)	全体会 (学力向上プランの作成)
7	7月 21日 (木)	全体会 (現職教育, 県・全国学力調査の結果分析) 低・高部会
8	8月 9日 (火)	低・高部会
9	9月 8日 (木)	全体研究授業・授業研究会 (3年)
10	9月 29日 (木)	全体研究授業・授業研究会 (4・5年)
11	10月 27日 (木)	全体研究授業・授業研究会 (2年)
12	11月 10日 (木)	全体研究授業・授業研究会 (1年)
13	12月 1日 (木)	研究紀要原稿提案
14	1月 12日 (木)	本年度の校内研究の反省, 来年度の研究について
15	2月 2日 (木)	市学力調査結果分析・考察
16	3月 2日 (木)	全体会 (今年度のまとめ・次年度の方向性)